

総合的な学習の時間 年間指導計画 (真玉中学校 1年生50時間)

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
探究課題	防災の知識を学び、自然環境や環境問題の保全、地域の文化やそれに関わる産業及び生産者から学び、継続・発展的な方法を模索する											
単元名	命についての学びを深め、ふるさとを大切に思う人間の育成 (50時間)											
ねらい	地域の文化や自然や伝統文化、農業及び産業、災害等についての探究的な学習を通して、地域が抱える現状と課題を明らかにし、課題の解決に向けて主体的に情報を収集したり、見出した事実や関係と比較したり因果関係を推論したりして考え、地域と自分との関わりを理解しようとする態度を育てる。											
計画	<p>学習活動 (小単元1)</p> <p>育成を目指す資質・能力</p> <p>【防災について学ぼう】 【お弁当を作ろう】 【課題の設定】 ○防災学習を通して、地域の現状と課題を明らかにし、解決に向けた計画を立てる。 ○お迎え遠足でお弁当を自ら作り、生きる力を身に付ける。 【情報の収集】 ○地域の自然環境や過去の災害、今抱える課題の現状を知る。 ○専門部などの食育情報を生かす。 【整理・分析】 ○見学や講話等について、マトリックスやKJ法等で視点を決めて整理する。(現状、よさ、課題) ○遠足でお弁当写真を撮る。 【まとめ・表現】 ○整理分析したことから、解決すべき課題を明らかにする。 ○お弁当写真を印刷・掲示する。</p>	<p>学習活動 (小単元2)</p> <p>育成を目指す資質・能力</p> <p>【避難訓練を計画しよう】 【地域を知ろう】 【課題の設定】 ○体験活動や講話等から、さらに現状と課題、防災についての情報を収集する。 【情報の収集】 ○小単元1の終末で設定した課題についての情報を収集する。(関係課、関係者等) 【整理・分析】 ○収集した情報を、「重要」「緊急度が高い」等の視点を決めて座標軸で分析し、今後の取組の方向性を考える。 【まとめ・表現】 ○それぞれの課題についての解決策や取組のアイデアをまとめ、関係課や関係者、地域や文化祭でプレゼンする。 【整理・分析】 ○関係者からの意見を踏まえ、自分たちの計画を再度見直す。</p>	<p>学習活動 (小単元3)</p> <p>育成を目指す資質・能力</p> <p>【職業について考えよう】 【命を守るすべを知る】 【課題の設定】 ○命を守る知識を深める。「興味を持つ職業について調べ、特性を知る。」 ○お迎え遠足でお弁当を作り、生きる力を身に付ける。 【情報の収集】 ○図書室やIpad、カリキュラム冊子を使用し、情報を収集する。 ○専門部などの食育情報を生かす。 【整理・分析】 ○これまでに考えたり取り組んできたこととの成果と課題を明確にし、発信する内容と方法を考える。(相手意識、目的意識) ○お弁当写真を撮る。 【まとめ・表現】 ○これまでに考えたり取り組んできたこととをまとめて発信する。 ○お弁当写真を印刷・掲示する。</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>体験活動や講話から課題を見出す。(B①) 目的に応じて手段を選択し、情報を収集している。(B②) 課題を明らかにするため、事に、事象を比較したり因果関係を推測したりして考える。(B③) 学習の仕方を振り返り、今後の学習活動の見直しを持つ。(B⑤)</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>仮説を立てて検証方法を考える。(B①) 課題の解決に向けて、適切に情報を収集する。(B②) 視点を決めて多様な情報を分析する。(B③) 相手や目的に応じて、意図を明確にして表現する。(B④) 異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する。(C③④)</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>検証方法を考え、計画を立案する。(B①) 必要な情報を収集し、視点を決めて分析する。(B②③) 視点を決めて多様な情報を分析する。(B③) 相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。(B④) 職業と将来との関わりがわかる。(A) 積極的に社会活動に参画しようとする。(C⑤)</p>						
各教科等との関連	<p>○国語・調べたことを整理してまとめる。情報を関連づける。○社会・地域を知る。人と生活環境を考える。○理科・地震の仕組み・ハザードマップ○特活・安全な生活態度・命とは何だろう。○外国語・日本の文化○音楽・メッセージを伝える。○家庭・安全な住まいと暮らし</p>											

※育成を目指す資質・能力…

- A: 知識及び技能
- B: 思考力、判断力、表現力…
- C: 学びに向かう力、人間性

- ①課題の設定 ②情報の収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現 ⑤振り返り
- ①主体性 ②自己理解 ③協働 ④他者理解 ⑤地域貢献